

本社

attocube systems AG
Königinstraße 11a (Rgb)
D-80539 München
ドイツ
電話番号: (+)49 - 89 28 77 80 90
ファクス番号: (+)49 - 89 28 77 80 919
E-Mail: info@attocube.com
Web: www.attocube.com

問い合わせ先

Mr. Dirk M. HAFT
CEO
電話番号: (+)49 - 89 28 77 80 90
ファクス番号: (+)49 - 89 28 77 80 919
E-Mail: dirk.haft@attocube.com

新生ナノテクノロジー分野において、物体の超高精度な空間位置決めは非常に重要な技術です。特許取得済みの **attocube system** の新方式高精度位置決め技術は、この市場ニーズに合致した革新的な概念にもとづいています。超小型のチタン変換ステージは、極低温（10 mK から 300 K）、強磁場（+31 T）、超高真空環境（ 5×10^{-11} mbar）のような極限環境条件下で作動することができます。これらの特徴により、位置決め製品市場に画期的な進展を与え、多くの分野において新たな研究へと導きます。

世界中の研究室でよく知られているこれらの非常にすぐれたナノ位置決めモジュールの応用としては、SEM（走査電子顕微鏡）、共焦点顕微鏡、スキャニングフォース顕微鏡、走査型トンネル顕微鏡、近視野光学顕微鏡など多数の走査プローブ技術があります。さらにこれらのモジュールは、オプティカルファイバーおよび固体導波管などの汎用ビーム操作の応用分野に適しています。

attocube system AG の製品シリーズは、ここまでに紹介した、研究室向けの簡易位置決め部品単体から、低温/UHV-操作プローブ顕微鏡（SPM）向けの完全自動化統合システムにまでおよびます。製品のラインナップには、操作モードが強磁場および高真空とならんで 300 mK の低温域をカバーする各種の共焦点顕微鏡（CFM）、原子間力顕微鏡（AFM）、近視野走査光学顕微鏡（NSOM）、走査型トンネル顕微鏡（STM）などが含まれています。この製品ラインナップには、多様な SPM モードに対応した革新的で非常に柔軟性のある制御システムも含まれます。各種の SPM のハードウェアおよびソフトウェアモジュールによって容易にイメージを得ることができます。そして 2D および 3D 処理ソフトウェアにより、魅力的で、プロフェッショナルかつ出版印刷クオリティを満たすイメージ処理を可能とします。

当社は低温走査プローブ顕微鏡製品市場におけるリーダーとして、信頼できる科学業績を効果的に得られるようカスタマーを引き続き支援します。その結果、科学的研究から産業応用にいたるまで広範囲におよぶ新たな可能性が開かれることを願っています。